



夜の海の景色 水面に幻想的な夜光虫

町内の海では、夜の海をかき混ぜると水面に青くやさしい光りが現れます。

これは、夜光虫と呼ばれる海洋性のプランクトンが、物理的な刺激を受け、昆虫のホタルと同様の仕組みで発光。美しい光の帯を見ることが出来ます。

蔵之元地区でグラスボートによるナイトクルーズを行う岩崎明船長は「長島周辺は、暖流で水温が温かく、夜光虫の生息に適した場所となるので、ぜひ見てほしい」と話しました。



商工会ロードミラー清掃 交通安全の一助になれば

町商工会では、6月10日の「商工会の日」に併せて町内のロードミラー清掃を実施しました。

参加者は、商工会役員・青年部と町建友会の会員を合わせた約40人で、車に清掃用具を積んで各地区を巡回し、260基のロードミラーを一つひとつ丁寧に磨き上げました。

恒例となった活動に同会の木場盛二会長は「参加者の協力を経て、町民の皆さんの安全を守る一助になれば」と話しました。



川床小学校児童ら田植えに挑戦 稲作の大切さを学んでほしい

6月13日、川床小学校（黒川周一校長・98人・3・4年生34人が、川床ホテルの里横の約100平方メートルの田んぼに手作業で田植えを行いました。苗は、5月28日に児童らが種籾から植え付け、大切に発芽させました。

児童らに指導を行う戸元真二さん（川床下）は「手作業で行う機会が少なくなっているため、子どもたちに自然に触れながら稲作の大切さを学んでほしい」と話しました。

平敷輝翔さん（3年）は「泥まみれになったが楽しかった。おいしく育ってほしい」と田植えを楽しんだ様子でした。



獅子島卓球クラブが九州大会・全国大会出場 一点でも多く勝ち取りたい

5月18日に行われた、全日本卓球選手権大会鹿児島県予選会を勝ち抜いた杉原沙良さん（獅子島小2年）が全日本卓球選手権大会（7月26日～28日・グリーンアリーナ神戸）へ、全国ホープス卓球大会鹿児島県予選会を勝ち抜いた獅子島卓球クラブ8人が全九州卓球選手権大会（6月28日～30日・あいハウジングアリーナ松元）へ出場することを6月12日に川添町長へ報告しました。

岩下卓也コーチは「経験が浅い選手らだが、一戦でも多く一点でも多く勝ち取りたい」と意気込みを話しました。